

3 山形暮らしの魅力向上を支える県土の形成

◆まちなか賑わい空間形成事業費

1. 事業概要

山形市中心市街地の文翔館や市役所、新市民会館、遊学館、教育資料館等が立地するエリアにおいて、賑わいや多様な交流を創出する空間の形成に向けて、交通状況・滞在需要等を検証する社会実験や、VRによる整備イメージを作成し、山形市や関係機関、地域住民と一体となった検討を進めてまいります。

本事業は、県内の他の自治体におけるまちづくりと一体的な取組みのモデル事業として展開していきます。

2. 令和7年度実施内容

令和6年度のワークショップでの成果や社会実験の課題等を踏まえ、引き続き空間形成に関する議論・整備イメージを深めていく。

- ・ 整備イメージVR画像更新
- ・ 社会実験（交通状況、滞在需要等）
- ・ ワーキングチーム検討作業



◆事例紹介：整備イメージVR画像作成・社会実験の参考例

【事例1】令和6年度のワークショップと整備イメージVR画像作成



【事例2】令和6年度の実験（車線規制、自転車通行レーン・滞在空間設置）



3 山形暮らしの魅力向上を支える県土の形成

◆都市公園活用推進事業費（都市公園長寿命化対策）

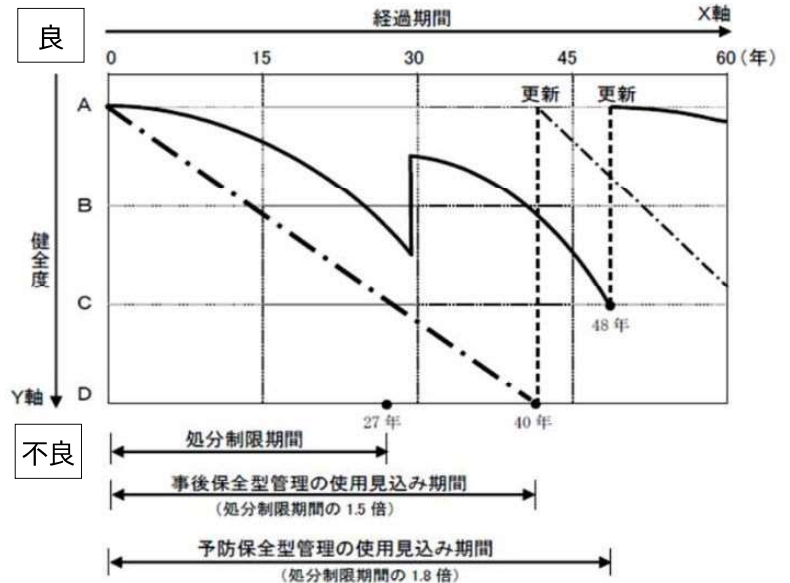
1. 事業概要

山形県が管理する都市公園は、老朽化が進行しており、施設の修繕・更新が必要となっています。

このため、安全・安心に利用していただけるよう、「山形県都市公園長寿命化計画」を策定し、計画的に施設の修繕・更新などの長寿命化対策を実施しています。

2. 令和7年度実施内容

山形県総合運動公園総合体育館（空調設備）や陸上競技場、中山公園野球場（躯体防水）など6公園で修繕・更新工事を実施します。



<予防保全型管理施設>

ライフサイクルコスト削減効果の見込み等も勘案して、劣化や損傷を未然に防止しながら長持ちさせるべき施設

<事後保全型管理施設>

日常的な維持管理や点検を行い機能しなくなった段階で取り換える施設

◆事例紹介：山形県総合運動公園 総合体育館アリーナ施設改修（天童市山王地内）

<施設の紹介>



総合体育館 全景



メインアリーナ利用状況
(Bリーグ山形ワイブアンズ公式戦)

<改修概要>

照明設備、メイン・サブアリーナ床、屋根等の改修



照明設備(R3完了)



サブアリーナ床(R4完了)



メインアリーナ床(R5完了)



屋根改修(R6完了)

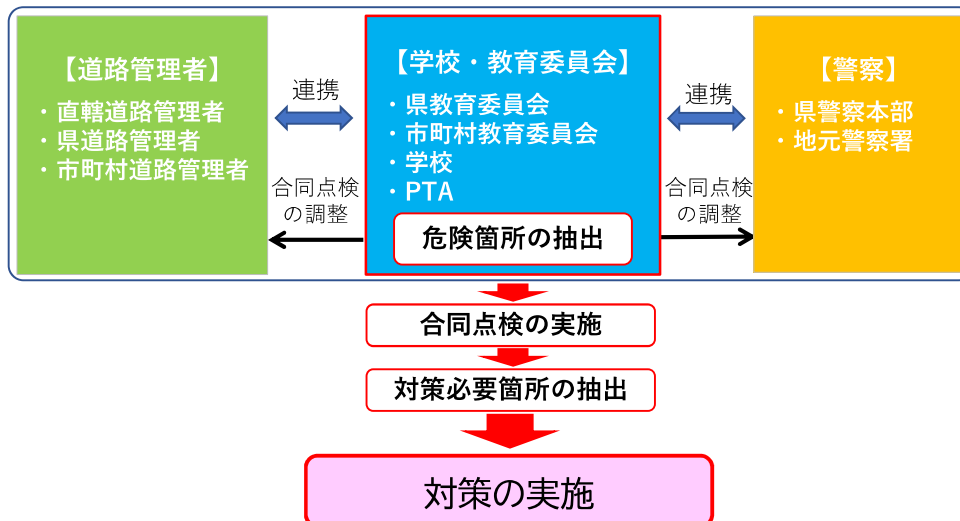
3 山形暮らしの魅力向上を支える県土の形成

◆交通安全道路事業費 ～通学路の合同点検等を踏まえた安全対策の推進～

1. 事業概要

通学時の児童を交通事故から守るため、学校や教育委員会、警察及び道路管理者が連携して通学路の点検を行い、ハード対策が必要とされる箇所については、緊急的な対策としての歩行空間のカラー化や、恒久的な対策としての歩道設置、交差点改良等を実施します。

2. 令和7年度実施内容



上山市立南小学校学区における通学路合同点検の実施状況

◆事例紹介：通学路点検結果に基づく対策実施事例

危険な箇所には緊急的な対策を実施します

交差点の巻き込み部への車両防護柵の設置などにより、交差点付近での児童への車両の衝突を防止します。

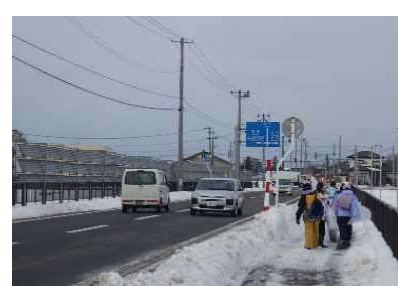


車両防護柵など

(国)348号
白鷹町立荒砥小学校学区

恒久的な対策として歩道整備等も推進します

通学児童数が多く、危険性の高い箇所においては、歩道の新設や改善を着実に進めます。



(主)余目加茂線
三川町立東郷小学校学区

3 山形暮らしの魅力向上を支える県土の形成

◆流域下水道事業【公営企業会計】（うち流域下水道整備関係）

1. 事業概要

本県では、市町村の行政界を越えて一体的な污水处理を実施した方が効率的な地域において、流域下水道事業として処理場や主要な下水道管の整備・維持管理を行っており、現在、山形、村山、置賜、庄内の4つの地域で事業を実施しています。

2. 令和7年度実施内容

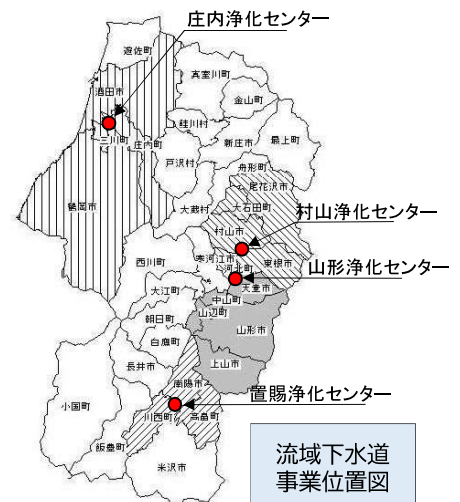
- ①ストックマネジメント計画に基づく施設の改築更新
テレビカメラによる劣化度調査等を含む管路点検、処理場の設備更新等の実施
- ②流域下水道施設の整備
酒田市松山地区の流域下水道編入に伴う管路整備工事の実施
- ③上下水道耐震化計画に基づく施設の耐震化
管路施設の耐震化工事及び詳細設計の実施
- ④耐水化計画に基づく施設の耐水化
処理場施設の耐水化詳細設計の実施



管路点検(マンホール点検)



管路点検(管渠目視点検)



流域下水道
事業位置図

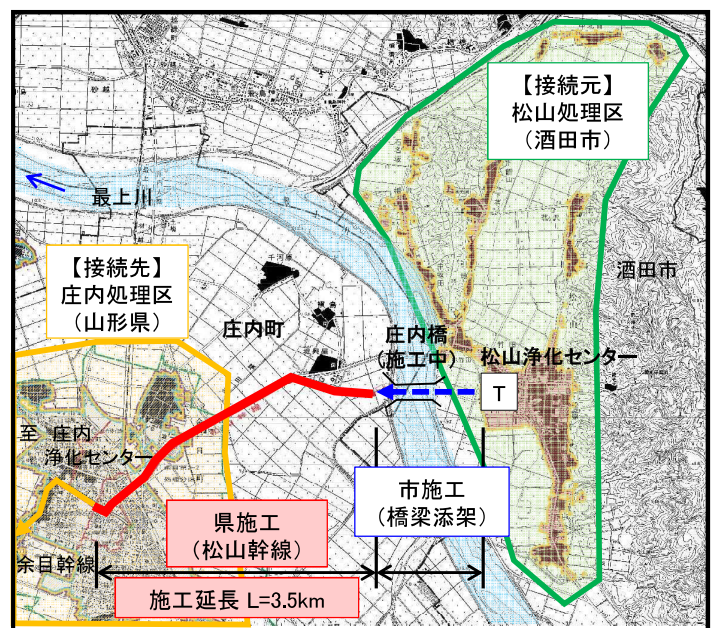
◆事例紹介



管路点検
(テレビカメラ調査)



管路施設の耐震化
(マンホール浮き上がり防止)



概要図 流域下水道施設の整備
(酒田市松山地区の流域下水道編入)

3 山形暮らしの魅力向上を支える県土の形成

◆やまがたの誇れる景観魅力発信事業費

1. 事業概要

山形ならではの美しい景観を体感できる「『やまがた景観物語』おすすめビューポイント」を通じて誇れる景観の魅力を広く発信することで、「将来にわたって景観を整備保全する県民意識の醸成」と、景観を切り口とした「地域の個性や多様な交流の促進による地域活性化」を図ります。

2. 令和7年度実施内容

(1) 誇れる景観を学ぶ場の提供

①景観出前授業【継続】

市町村と連携し、小中学生を対象とした景観の出前授業を開催します。

②景観探険まちあるき【継続】

地域住民が地域の魅力ある景観を再認識するためのまちあるきを開催します。

③広告景観コンテスト【継続】

景観づくりに貢献する屋外広告物の普及を目指し広告景観コンテストを開催します。

(2) 誇れる景観の情報発信

④Instagramフォト・ムービーコンテスト、巡回写真展【継続】

SNSを利用したフォトコンテストを開催し、魅力あふれる投稿写真を展示する写真展を県内各所で巡回開催します。

⑤景観ファンクラブの運営【新規】

景観事業に賛同・応援してくれる方々とビューポイントで景観保全に取り組む地域の方々との関係人口を増やすため「景観ファンクラブ」の運営（季節毎の見所や催し物情報・保全活動の状況等を掲載した会報の定期発行）を実施します。

(3) 誇れる景観の環境整備

⑥景観ビューポイントサポーター感謝状贈呈【継続】

ビューポイントで景観保全に取り組む地域の方々に感謝状を贈呈し、将来にわたって美しい景観が持続されるよう、活動のPRや取組内容の共有などにより関係者間のつながりを創出します。



◆事例紹介

①景観出前授業



②景観探険まちあるき



③広告景観コンテスト



⑤景観ファンクラブ



⑥景観ビューポイントサポーター感謝状贈呈



④Instagramフォト・ムービーコンテスト



3 山形暮らしの魅力向上を支える県土の形成

◆空き家対策推進事業費

1. 事業概要

地域の空き家問題の解決を図り、山形県民が望む良質な住環境づくりを推進するため、次の取組みを行います。

- (1) 良質な中古住宅の購入者への支援
- (2) 市町村との連携による空き家対策に取り組む人材の育成、ワークショップの開催等の実施



2. 令和7年度実施内容

(1) 中古住宅取得支援

一定の基準に適合する中古住宅を購入する方に対し、住宅ローンの利子相当額の一部を補助。

対象世帯	要件	住宅ローン 対象額・利率	補助金額	予定戸数
一般世帯	既存住宅売買瑕疵 保険等加入 など	1,500万円・0.4%	最大30万円	25戸
移住・新婚・ 子育て世帯			最大40万円	

(2) 市町村と連携した空き家対策の推進

①空き家の発生抑制のための事業

空き家の発生抑制のために、住まいの将来について考えるきっかけづくりとして「終活セミナー」を開催します。

(終活セミナーR6実績) 村山市、山辺町



【終活セミナーの様子(村山市)】

②山形県空き家対策エリアマネージャーの認定

地域の空き家問題の解決を図り、県民に望まれる良質な住環境づくりを担う人材を確保・育成するため、地域や市町村と連携した空き家対策に取り組む者を「山形県空き家対策エリアマネージャー」として認定します。

(認定実績) 3事業者を認定

(一社)ウコギ社(米沢市)、(一社)温故知新(新庄市)、㈱ネクサス不動産(中山町)

③市町村と民間事業者等の連携に向けて、それぞれに継続的なサポートを実施

研修会やワークショップを実施し、市町村の意識改革や民間との連携手法の構築を図るとともに、認定候補者となる民間事業者等に対して、市町村と連携した空き家対策の実施を促し、空き家対策エリアマネージャーの育成を図ります。